

学習の進め方

おんどくかあど

お子さんが読むのを聞いてあげてください。項目に沿って、回数や印、サインの記入をお願いします。
(学校再開の日にちがわからないので、多めに4週目まで印刷してあります。)

①国語の教科書を声に出して読みます

読むところは、週ごとに変わります。

「かきとかぎ」は濁点、「ねことねっこ」は小さい”つ”、おもちゃとおもちゃは小さい“やゆよ”、「おばさんとおばあさん」は伸ばす音に、それぞれ気を付けて読みます。

②数を唱えます

☆こんなことにもチャレンジ!

・数の分だけ指を出しながら数える。

・「えんぴつだったら、1ぼん、2ぼん、3ぼん…。」「とりだったら、1わ、2わ、3わ…。」のように、数え方も考えて唱える。

ひらがなのれんしゅう

よい姿勢で、正しい鉛筆の持ち方で、ていねいに書きます。正しく書けるように、書き順や字の形に気を付けて書きます。書くことはさまざまな学習の基本になるので、とても大切です。絵も線をなぞって、色鉛筆できれいに色をぬります。裏にも練習します。

集中してていねいに書くと、意外に疲れて時間もかかります。1日に1~2枚を目安に進めます。

早く学校が再開してほしいですが、休校が長引いたときのために、念のため多めにお配りしています。

練習する字

5月：りけうかにたのとをてそひんえさきちらるる

6月：よまはほなすむお(5月中は、やりません。)

算数教科書 あたらしいさんすう①「さんすうのとびら」

入学式でお配りした、A4版で薄い方の算数の教科書に、書き込んで学習を進めます。

8ページ カードの○に、数の分だけ赤で色をぬります。

数の分だけ算数ブロックを並べます。

9ページ 数字を書く練習をします。

10ページ 絵に描かれたものの数を数えて数字を書きます。

12ページ □の中に数を書きます。

13ページ □の中に数を書きます。○に赤で色をぬるところもあります。

16~34ページ □の中に数を書きます。線で結ぶ問題もあります。

(5月は29ページまでです。30ページ以降は、5月にはやりません。)

※20ページ「6は、いくつといくつ」のように数を分ける問題は、算数ブロックを使って数を確認しながら考えるようにしてください。(22・24・26・28ページも同様です。他のページでも、算数ブロックを使って考えてもかまいません。)

※ご家庭で丸つけをお願いします。

書き込むときは、入学式でお配りした下敷きを使ってください。
(道具箱の中に入れていました。)

あさがおの観察カード(3枚) ~生活科~

- ①あさがおのたねの観察…実物の大きさの絵と、拡大した大きさの絵を描き、色鉛筆で色をぬります。
 - ②たねまきのようにす…たねを貼るところもあります。
(5月17日頃までに、たねまきが終わるようにお願いします。)
 - ③芽が出たときの観察…実物の絵をよく見て、印刷された絵に色鉛筆で色を塗ります。余白に、自分で芽の絵を描いてもいいです。(土や植木鉢は描きません。)
- 水やり用に500mL ペットボトルのご用意をお願いします。
- たねまき後の水やりをお子さんができるように、声かけなどお願いします。
くわしくは、別紙「きれいにさいてね わたしのはな」(水色の紙)をご覧ください。
生活科教科書32~35ページも、参考にしてください。

道徳ワークシート(5月中は、4枚) ※5. よいことわるいことは、5月にはやりません。

どのように取り組むか、主なことをワークシートの下側に書いてあります。お子さんとお話ししながら進めてあげてください。お子さんそれぞれ、自分なりの言葉でお話できればいいです。「道徳なんて、どうすればいいのかな。」とお思いになる方が多いと思いますが、「教科書の絵を見ながらお子さんとお話すればいい。」と思ってやってみてください。よろしくお願いします。

1. がっこうだいすき…授業や休み時間、掃除の時間などの様子を描いた絵を見て、学校生活が楽しみだなという気持ちをもてるといいです。「何をしているところかな。」「この子はなんて言っているんだろう。」「どんなことを考えているんだろうね。」など、お子さんがお話ししながら学校生活について考えられるように、尋ねてあげてください。
2. きもちのよいせいかつ…食事や歯磨き、就寝などの絵を見ながら、気持ちのよい毎日を過ごすために大切なことを考えます。(早寝早起き。お手伝いをする。食べた後は歯磨きする。など)
3. あかるいあいさつ…教科書の絵では、挨拶の言葉がいくつも空欄になっています。どんな挨拶をしているか、実際に言ってみます。(教科書に書き込んでもいいです。)そして、気持ちがよい挨拶はどんな挨拶か考えます。(元気に言う。心をこめて言う。など)
4. なかよくね…休み時間や給食の時間などの絵を見て、「何してるかな。」「どんなことを話してるかな。」などを考え、なかよくしている場面を見つけます。そして、友達がいてよかったなと思うことを考えます。(一緒に遊ぶと楽しい。など)今は友達に会うことができないお子さんも多いので、これからなかよくなりたいたときに、なかよくなれる言葉はどんな言葉か考えるのもいいと思います。(一緒に遊ぼう。ありがとう。がんばって。など)
5. よいこととわるいこと…ワークシートに○や×をつけながら、よい行為と悪い行為を見つけしていきます。そして、自分がよいことをしたときのことを思い出して、そのときの気持ちを考えます。(いい気持ち。うれしい。すっきりする。など)

図工

- ①くねくねへびさん…色鉛筆で色を塗ったり模様を描いたりしてから、線に沿って切ります。ひもをつけるなどして遊びます。
 - ②おしゃれなうみのなかまたち…クレヨンで模様を描いたり色を塗ったりして、自分だけのさかなを描きます。2枚あります。
 - ③きって おって…切って折って作ります。1枚の紙に、2種類印刷されています。できあがったら、遊びます。
- ※はさみを使うときは安全に気を付けることも声をかけてあげてください。

こんなことにもチャレンジ！

少し目先を変えて学習に取り組みたい。課題が早く終わってしまった。…そんなときのいくつかをご紹介します。興味をもてるものがあったら、やってみてください。

●NHK Eテレ

国語「おはなしのくに」	月曜日	午前9：05～9：15
生活「おばけの学校たんけんたい」	火曜日	午前9：05～9：15
道徳「新・ざわざわ森のがんこちゃん」	金曜日	午前9：00～9：10
学級活動「で～きた」	金曜日	午前9：40～9：50

●国語 ひらがなに親しんだり、言葉に興味をもったりできるといいです。

・しりとり

・ひらがなカードを使ったゲーム（厳密なルールはありません。やりやすいように変えたり付け足したり工夫してください。一人でもできるやり方を考えるなど、新しいゲームを作るのも楽しいと思います。）

①めくってワンツー

ひらがなカードを全部まとめて、真ん中におきます。自分の番になったら、カードを1枚めくって、その文字がつく言葉を2つ言います。言えたら、そのカードをもらえます。言えないと次の人にチャンスが回ります。カードをたくさん取れた人が勝ち。（「を」は使いません。）

（例）めくったカードは **い** → 「いぬ」「たいこ」（文字は、始めでも終わりでも途中でもよい。）

②ぜーんぶならべて その1

カードを全部並べます。みんなで協力して言葉を作り、並べたカードを減らしていきます。

③ぜーんぶならべて その2

順番に、思いついた言葉を言って、その言葉のカードをもらいます。誰かが取ったカードの文字は、使えなくなります。もう言葉ができなくなったとき、カードを多く取っていた人の勝ち。

（例）Aさんが、「つくえ」と言ってその文字のカードを取る。次のBさんは、「くつした」と言いたくても**く**と**つ**のカードは取られているので、「ねこ」など他の言葉を言ってカードを取ります。

④さいしょはごー（さいしょは5）

最初に5枚ずつ配ります。残ったカードは真ん中に起きます。順番に1枚ずつ、真ん中のカードを引きます。言葉ができたなら自分の前に並べます。言葉ができなかったらもらうだけです。真ん中のカードがなくなったとき、言葉がたくさんできた人が勝ちです。（または、最初にカードがなくなった人）

（例）最初に **あ** **ひ** **た** **ろ** **ま** が配られた。→「あたま」ができたので自分の前に並べる。

→1枚引いたら、**る** だった。→「ひる」ができたので自分の前に並べる。→次は、**れ** だった。**ろ**と**れ**では言葉はできないので、そのままもらう。

・5分間チャレンジ

条件を決めて、言葉を探します。みんなで協力して（もしくは一人で）いくつの言葉が見つけれられるか数えます。（時間は5分でなくてもかまいません）

（例）今座っているところから見えるもの…いす・テーブル・テレビ・コップ・掃除機・まど・天井くだもの…みかん・いちご・メロン・すいか・パイナップル・りんご

・読書

●算数

・すごろく（さいころがなくても、鉛筆に番号を書いて転がすと代用になります）

「いくつすすむ」「いくつもどる」などで、自然に数を数えます。

・おかしの空き箱などを積み木代わりにして積んだり並べたりする。

・時計を読む練習

算数教科書「さんすうだいすき！」(B5判のもの) 48～49ページを参考に、時計を読む練習をしてみてください。生活の中で、時計に親しめるといいです。「長い針が□までにやろう」「10時まで集中してやってみよう」など、少し時計を意識してみてください。

・トランプを使って数のゲームをしよう

①7ならべ

数を順番に並べます。

②ばばぬき

同じ数を見つけます。

③ろくろくばばぬき（1から5までのカードを使います。）

普通のばばぬきとやり方はほとんど同じです。ただ、同じ数がそろったら捨てるのではなく、合わせて6になったら捨てます。教科書20ページ「6はいくつといくつ」の応用編です。

同じようにして、他の数でもできます。「じゅうじゅうばばぬき」までできるといいです。

④いっせーのーせっ（1から10までのトランプを使います。13まで使ってもかまいません。）

カードを配って分けます。「いっせーのーせっ」で1枚ずつ出します。数が大きい人が、みんなが出したカードをもらいます。繰り返して行って、最後に一番多くカードをもらった人が勝ちです。

数の大きさを比べたり、数を数えたりします。

・生活の中で、数えたり長さをくらべたりする。

「袋の中に、じゃがいもが6こ 入っているね。」「今日2こ食べたら、明日の分は何個かなあ。」

「赤の鉛筆より、青の鉛筆の方が長いね。」など。

ご家庭で取り組んでいただきたいこと

臨時休校が延期されました。子供たちは学校再開を楽しみにしていたことと思いますが、引き続き自宅での学習をお願いいたします。学校が再開したときにスムーズに学校生活に入っていけるように、また学習の進み方に心配がないように、課題を準備いたしました。どうぞ、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

生活のリズムを整える

(「せいかつりずむをととのえよう」カード。)

前回お配りしたものの続きのカードをお配りします。学校がお休みになる期間が延びますが、規則正しい生活が送れるようにしてください。

教科の学習課題に取り組む

くわしい内容は、別紙をご覧ください。

学習するときは、次のようなことを心掛けるようにしてください。

- ・よい姿勢ですわること
- ・正しい持ち方で鉛筆をもつこと
- ・ていねいにやること

(なぞるときは線の通りに、色をぬるときははみ出さないように。文字を書くときは、書き順や形に気を付けて。)

- ・時間を決めて、なるべくそこまではがんばること

ひらがなを全部読めるようにする

前回も書かせていただきましたが、ひらがなを全部読めるようにしましょう。教科の学習課題で、問題を声に出して読むのもよいと思います。今回は、ひらがなを読む課題として「おんどくかあど」もお配りします。

学校生活にそなえる

学校生活のさまざまな場面を想定して、ご家庭でできることに取り組んでみてください。お手伝いに取り入れるのもよいと思います。

- ・体育着に着替えて服を畳んだり、脱いだ体育着を畳んで袋に入れたりする。
- ・台ぶきんでテーブルをふいたり、台ぶきんやぞうきんを洗って絞ったりする。→ぜひ、しっかり絞れるようにしてください。掃除などで必要です。(ぞうきんのしぼり方、ふき方のプリントをお配りします。お子さんにお話しされる時など、参考にお使いください。)
- ・食事の配膳を手伝う。ご飯や汁物をよそったり、運んだりする。→給食当番に備えます。
- ・玄関の靴をきれいにそろえる。→身の回りの整理整頓につながります。
- ・ランドセルを背負ったり、教科書やノートの出し入れをしたりする。
- ・牛乳パックを手で開いてみる。(給食に出るのは200mLのものですが、1Lのパックで練習するのでかまいません。)
- ・くつを立ったまま履いたり脱いだりする。(ひもを結んだり、ベルトを付け外したりする以外。)

※生活の中で、無理のない範囲でチャレンジさせてあげてください。

《お配りしたもの》

この欄に○印の付いているものは、学校再開時に提出してください。

学校からのおたより		
学年だより「えがお」		
学習の進め方のプリント	課題について、説明させていただいています。	
学習予定のプリント	ピンク色の紙です。学習の進め方の目安が書かれています。	
学校徴収金のお知らせ	緑色の紙です。	
健康観察表	学校休業中も検温などの健康観察をお願いします。	○
「せいかつりずむをととのえよう」カード	前回の続きです。今回は、黄色い画用紙です。	○
おんどくかあと	4週間分を画用紙1枚分にまとめています。(1週目の日にちが5月11日からになっていますが、12日または13日から始めてください。) ◎、○、△の印とサインをお願いします。	○
ひらがなの練習プリント	1日1~2枚を目安に進めます。28枚あります。5月中の課題は、そのうち20枚です。(8枚は、6月用です。)	○
ひらがなカード	線のところで切り離して使います。	
算数ブロック	10のまとまりのブロックが2組と10のまとまりの紙が数枚入っています。今回は、紙の方は使いません。	○
すごろく	色をぬってもかまいません。	
あさがおのせつめい	「きれいにさいてね わたしのはな」という題です。水色の紙です。	
観察カード(3枚)	たねの観察、たねまきの様子、芽が出た様子の3枚です。	○
あさがおセット	植木鉢・受け皿・栽培用の土・たね・肥料(元肥・追肥) ペットじょうろ(ペットボトルにつけて使います。)	※
ぐるぐるへびさん	色鉛筆で色を塗ってから、線の通りに切ります。	
おしゃれなうみのなかまたち	クレヨンで、模様を描いたり色を塗ったりします。	○
きって おって	切って折って作ります。「とんとんずもう」と「とばしてあそぼう」(教科書19ページ参照)があります。	
道徳ワークシート(5枚)	道徳教科書「きみがいちばんひかるとき」を見て進めます。 5月中の課題は、5枚のうち4枚です。(1枚は、6月用です。)	○
雑中のふき方しぼり方		

※○印の付いた課題と「せいかつりずむをととのえよう!」のカード、健康観察表は、赤いチャック付きのクリアケースに入れて、学校再開日に持たせてください。算数ブロックも、学校再開時に持たせてください。

※あさがおの鉢を学校に持ってきていただくことについては、状況を見て後日お知らせします。

※万一休校が延長されたときのために、6月1週目の課題も含まれています。

まだ学校で授業をしていない状態で学習課題に取り組むのは、難しいことだと思います。おうちの方と一緒にないと、課題ができないのも無理ありません。ご家庭にご負担をおかけしますが、どうかよろしく願いいたします。

がくしゅうよてい (5がつ12にち～15にち)

学習の進め方の目安です。お子さんの様子やご家庭のご都合などによって変更してください。算数教科書は、丸付けをよろしく願いいたします

☆じをかくときは、よいしせいで すわって、ただしもちかたで えんぴつをもって、ていねいに かきましょう。

11日(月)	12日(火)	13日(水)	14日(木)	15日(金)
		けんこうかんさつ(体温を測り体調を確認して、健康観察表に記入する。) たいそう(好きな歌を歌いながら、体を動かす。ラジオ体操。ストレッチ。など)		
		おんどく	おんどく	おんどく
		あさのおひさま 0から10までとなえる。	あさのおひさま 0から11までとなえる。	あさのおひさま 0から12までとなえる。
		ひらがなれんしゅう「け」	ひらがなれんしゅう「う」	ひらがなれんしゅう「か」
		きをつけるどころ ・はねるところ ・はらうところ ・かきじゆん	きをつけるどころ ・たてながの字になること ・まがるところ	きをつけるどころ ・かきじゆん ・ひだりとみぎにわかれるところ ・まがるところ
	ひらがなれんしゅう「り」	さんすう	どうとく	さんすう
	きをつけるどころ ・はねるところ ・はらうところ ・せんのがさ	教科書8ページ・9ページ かずをかこう(1～5) ていねいに 色をぬったり数字 をかいたりします。	1. がっこうだいすき	教科書10ページ かぞえよう(1～5) □のなかに すうじをかきま す。
	おんどく	せいかつ	せいかつ	ずこう
	あさのおひさま 0から10までとなえる	「あさがお」 たねのかんさつ ・カードをかく ☆「きれいにさいてね わたし のはな」のかみをよんで、やり ましょう。	「あさがお」 たねまき ・カードをかく。・たねまきを する。☆「きれいにさいてね わた しのはな」のかみをよんで、やりま しょう。	「くるくるへびさん」 もようをかいたり、いろをぬつ たりする。 せんのとおりに きる。
		次の日のじゆんび(えんぴつをけする など) ・ そうじ		

がくしゅうよてい (5がつ18にち～22にち)

学習の進め方の目安です。お子さんの様子やご家庭のご都合などによって変更してください。算数教科書は、丸付けをよろしくお願いいたします

☆字をかくときは、よいしせいで すわって、ただしもちかたで えんぴつをもって、ていねいに かきましょう。

18日(月)	19日(火)	20日(水)	21日(木)	22日(金)
けんこうかんさつ(体温を測り体調を確認して、健康観察表に記入する。)				
たいそう(好きな歌を歌いながら、体を動かす。ラジオ体操。ストレッチ。など)				
おんどく	おんどく	おんどく	おんどく	おんどく
はなのみち 10から0までとなえる	はなのみち 10から0までとなえる	はなのみち 10から0までとなえる	はなのみち 10から0までとなえる	はなのみち 10から0までとなえる
ひらがなれんしゅう「に」	ひらがなれんしゅう「の」	ひらがなれんしゅう「と」	ひらがなれんしゅう「て」	ひらがなれんしゅう「ひ」
きをつけるところ ・はねるところ ・2画目と3画目の間のあけ方 ・とめるところ	きをつけるところ ・書き始めの位置 ・せんのむき ・まるくかくところ	きをつけるところ ・1画目のながさ ・2画目のまがり方 ・とめるところ	きをつけるところ ・おれまがるところ ・まるくまがるところ(ますのまんなかのすこしだけ下でまがる。)	きをつけるところ ・おれまがるところ ・ほそながくまるくまがるところ
どうとく	さんすう	さんすう	さんすう	さんすう
2. きもちのよいせいかつ	教科書12ページ・13ページ 「5はいくつといくつ」 さんすうブロックをつかってもいいです。	教科書16ページ・17ページ 「かずをかこう」(6～10) ていねいに 色をぬったり数字をかいたりします。	教科書18ページ・19ページ 「かぞえよう」(6～10) □のなかに 数字をかきます。「せんでむすぼう」 同じ数を表しているものを線で結びます。	教科書20ページ・21ページ 「6はいくつといくつ」 さんすうブロックをつかいます。教科書の絵と同じようにかくしたり、問題通りに分けて並べたりしてみましょう。
ひらがなれんしゅう「た」	ずこう	ひらがなれんしゅう「を」	ひらがなれんしゅう「そ」	せいかつ
きをつけるところ ・かきじゅん ・せんのながさ ・3画目と4画目の書き始めの位置	「おしやれなうみの なかまたち」 くれよんで、もようをかいたりいろをぬったりします。いろをしっかりとぬって、じぶんだけのいきものをかこう。	きをつけるところ ・2画目が、どこからはじまってどこでまがって、どこでおわるか。 ☆かたちをとりにくい字です。みほんの字をよくみてかこう!	きをつけるところ ・どこでおれまがるか ・どこでまるくまがるか	「あさがお」 めがでたようすをかんさつ ・カードをかく。 ☆「きれいにさいてね わたしのはな」のかみをよんで、やりましょう
次の日のじゅんぴ(えんぴつをけする など) ・ そうじ				

がくしゅうよてい (5がつ25にち～29にち)

学習の進め方の目安です。お子さんの様子やご家庭のご都合などによって変更してください。ひらがな、算数教科書は、丸付けをよろしく願いたします

☆字をかくときは、よいしせいで すわって、ただしもちかたで えんぴつをもって、ていねいに かきましょう。

25日(月)	26日(火)	27日(水)	28日(木)	29日(金)
けんこうかんさつ(体温を測り体調を確認して、健康観察表に記入する。)				
たいそう(好きな歌を歌いながら、体を動かす。ラジオ体操。ストレッチ。など)				
おんどく	おんどく	おんどく	おんどく	おんどく
かきとかぎ 0から10まで2とび	かきとかぎ 0から10まで3とび	かきとかぎ 0から10まで4とび	かきとかぎ 0から10まで5とび	かきとかぎ 0から10まで6とび
ひらがなれんしゅう「ん」	ひらがなれんしゅう「さ」	ひらがなれんしゅう「き」	ひらがなれんしゅう「ら」	ひらがなれんしゅう「ろ」
きをつけるところ ・ せんのむき ・ どこでおれまがるか ・ まるくはらうところ	きをつけるところ ・ 1画目の長さ向き ・ 2画目の向き ・ 3画目の位置(ますの左下) ・ かきじゅん	きをつけるところ ・ 1・2画目の長さ向き ・ 3画目の向き ・ 4画目の位置(ますの左下) ・ かきじゅん	きをつけるところ ・ 2画目がどこでおれまがるか (まんなかよりも下) ・ 2画目がたまごのように、まるくなるところ	きをつけるところ ・ どこでおれまがるか ・ たまごのように、まるくなるところ
どうとく	さんすう	さんすう	さんすう	さんすう
3. あがるいあいさつ	教科書22ページ・23ページ 「7はいくつといくつ」 さんすうブロックをつかいます。教科書の絵と同じようにかくしたり、問題通りに分けて並べたりしてみましよう。	教科書24ページ・25ページ 「8はいくつといくつ」 さんすうブロックをつかいます。教科書の絵と同じようにかくしたり、問題通りに分けて並べたりしてみましよう。	教科書26ページ・27ページ 「9はいくつといくつ」 さんすうブロックをつかいます。教科書の絵と同じようにかくしたり、問題通りに分けて並べたりしてみましよう。。	教科書28ページ・29ページ 「10はいくつといくつ」 さんすうブロックをつかいます。教科書の絵と同じようにかくしたり、問題通りに分けて並べたりしてみましよう。。
ひらがなれんしゅう「え」	ずこう	ひらがなれんしゅう「ち」	どうとく	ひらがなれんしゅう「る」
きをつけるところ ・ 1画目の位置と長さ ・ どこでおれまがるか ・ せんの向き	「きって おって」 せんのとおりに はさみできってから、てんせんのところをおってつくります。できあがったら、あそんでみましよう。	きをつけるところ ・ 2画目がどこでおれまがるか (まんなかよりも下) ・ 2画目がたまごのように、まるくなるところ	4. なかよくね	きをつけるところ ・ どこでおれまがるか ・ たまごのように、まるくなるところ ・ さいごにスプーンのような形にくるりとかくところ
次の日のじゅんぴ(えんぴつをけする など) ・ そうじ				

がくしゅうよてい (6がつ1にち～)

万一、休校の措置が延びたときの課題です。
5月中の課題には、含まれません。5月中は、やらないでください。

☆字をかくときは、よいしせいで すわって、ただしもちかたで えんぴつをもって、ていねいに かきましょう。

○けんこうかんさつ（体温を測り体調を確認して、健康観察票に記入する。）

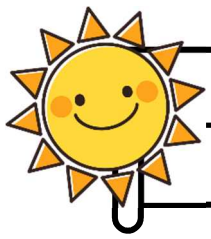
○たいそう（好きな歌を歌いながら、体を動かす。ラジオ体操。ストレッチ。など）

○おんどく 「おもちゃとおもちゃ」「おばさんとおばあさん」 0から20まで1ずつとなえる

○ひらがなれんしゅう よ・ま・は・ほ・な・す・む・お

○さんすう 教科書30ページ（10をつくって線でかこみます。） 31～34ページ（□の中に数字を書きます。）

○どうとく 5. よいことと わるいこと



せいかつりずむを ととのえよう！

ねん くみ なまえ()

◎いちにちごとに ふりかえりましょう。

できたら、すきないろをぬって おうちのひとに
さいんを してもらいましょう。



	はやね はやおき	あさ ごはん	てあら うがい	はみがき	おてつだい	おうちの ひとの さいん
5/11	☺	☺	☺	☺	☺	
5/12	☺	☺	☺	☺	☺	
5/13	☺	☺	☺	☺	☺	
5/14	☺	☺	☺	☺	☺	
5/15	☺	☺	☺	☺	☺	
5/16	☺	☺	☺	☺	☺	
5/17	☺	☺	☺	☺	☺	
5/18	☺	☺	☺	☺	☺	
5/19	☺	☺	☺	☺	☺	
5/20	☺	☺	☺	☺	☺	
5/21	☺	☺	☺	☺	☺	
5/22	☺	☺	☺	☺	☺	
5/23	☺	☺	☺	☺	☺	

	はやね はやおき	あさ ごはん	てあら うがい	はみがき	おてつだい	おうちの ひとの さいん
5/24	😊	😊	😊	😊	😊	
5/25	😊	😊	😊	😊	😊	
5/26	😊	😊	😊	😊	😊	
5/27	😊	😊	😊	😊	😊	
5/28	😊	😊	😊	😊	😊	
5/29	😊	😊	😊	😊	😊	
5/30	😊	😊	😊	😊	😊	
5/31	😊	😊	😊	😊	😊	
/	😊	😊	😊	😊	😊	
/	😊	😊	😊	😊	😊	
/	😊	😊	😊	😊	😊	
/	😊	😊	😊	😊	😊	
/	😊	😊	😊	😊	😊	

※このかみは、つぎ、がっこうに くるときに

あかいちゃっくのくりあけえすにいれてもってきましょう。



ひ
ま
わ
り

ひ
ま
わ

り
ん
ご

ん
ご

り
す

す

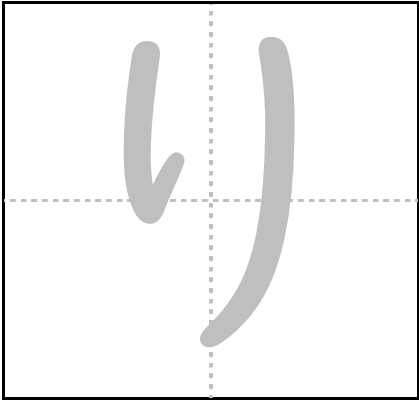
そ
り

そ

く
り

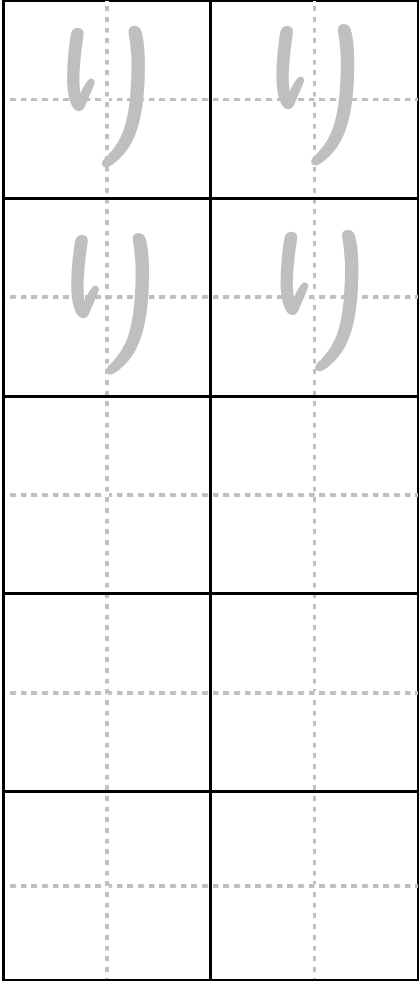
く

り	り	り



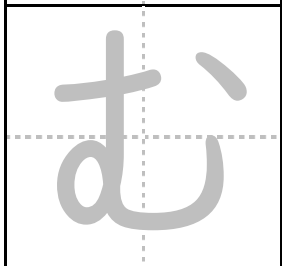
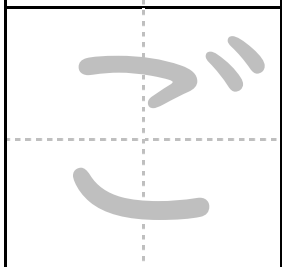
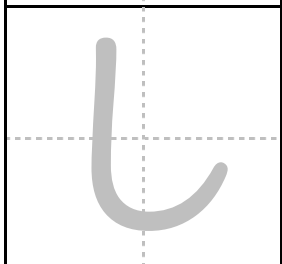
れひ
んら
しが
ゆな
うの

あ

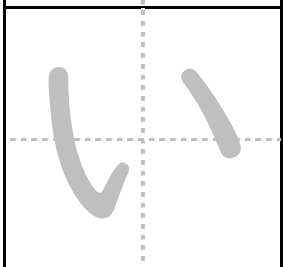
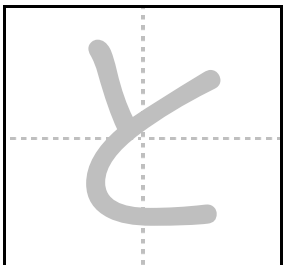


なまえ

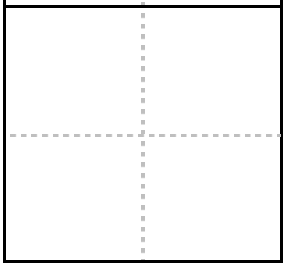
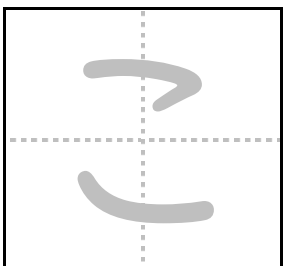
け
し
ご
む



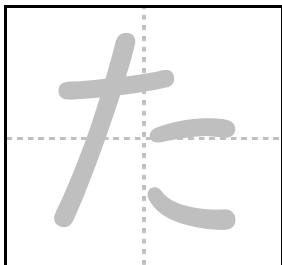
と
け
い



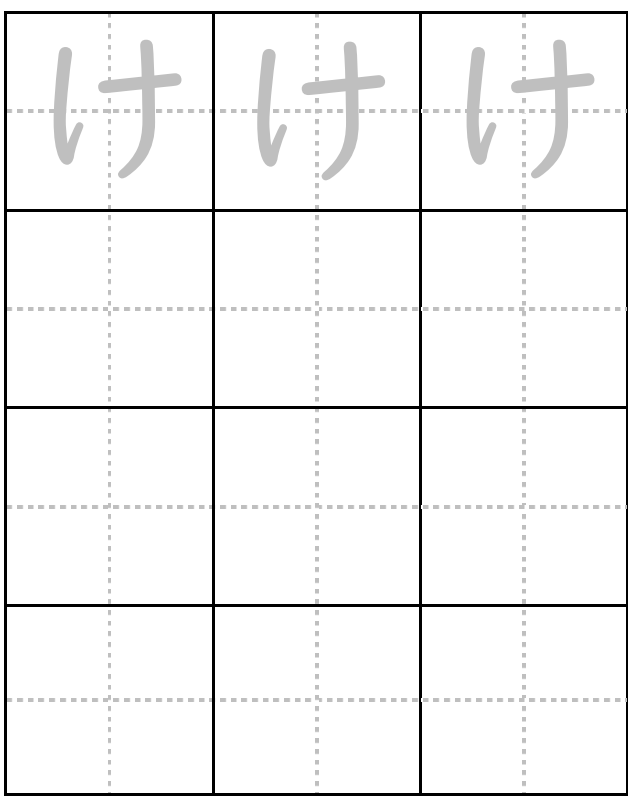
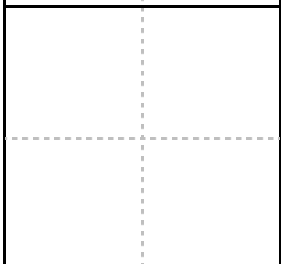
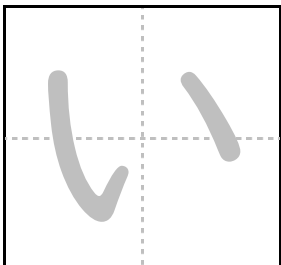
こ
け



た
け



い
け



け

れひ
んら
しが
ゆな
うの

け

け	け
け	け

なまえ

す
い
と
う

す

い

と

う
ど
ん

ど

ん

う
で

で

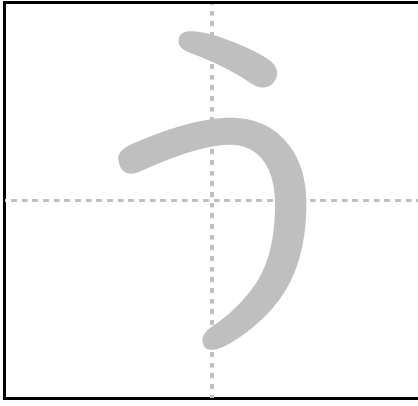
う
で

で

う
た

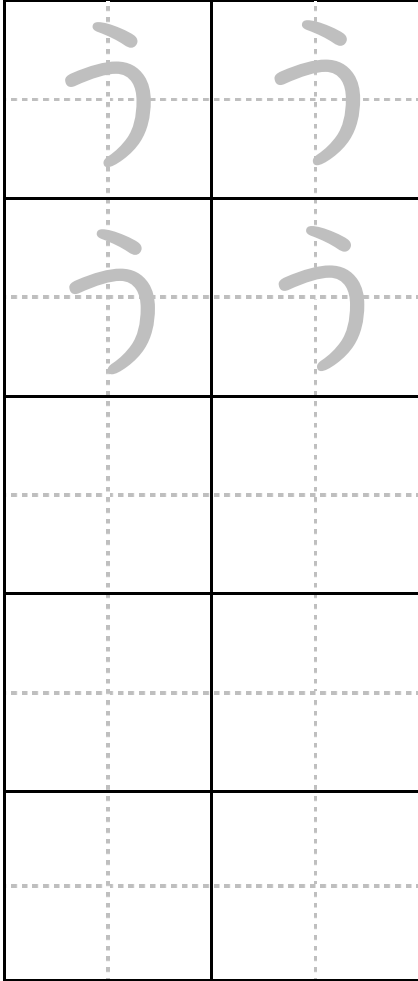
た

う	う	う



れひ
んら
しが
ゆな
うの

う



なまえ

か
み
な
り

み
な
り

か
る
た

る
た

し
か

し

か
き

き

か
い

い

か か か

か

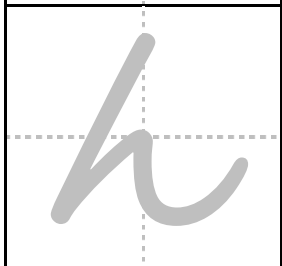
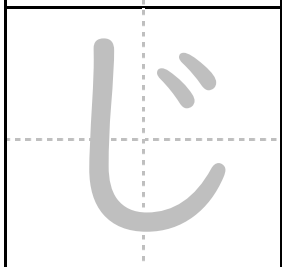
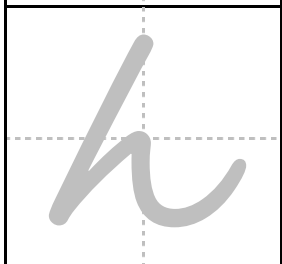
れひ
んら
しが
ゆな
うの

か

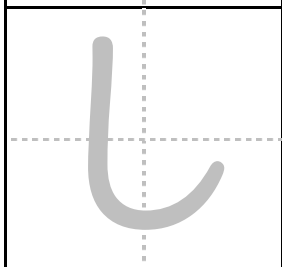
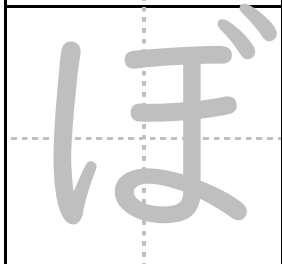
か	か
か	か

なまえ

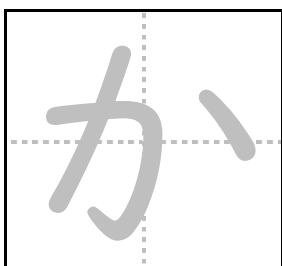
に
ん
じ
ん



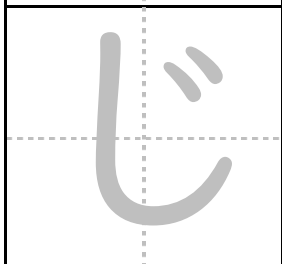
に
ぼ
し



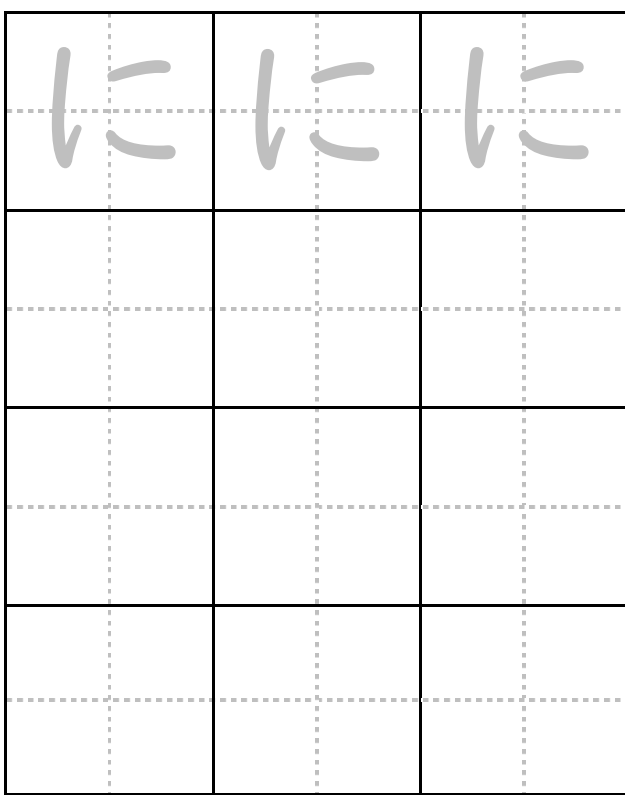
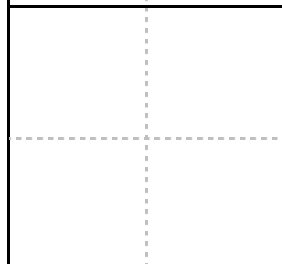
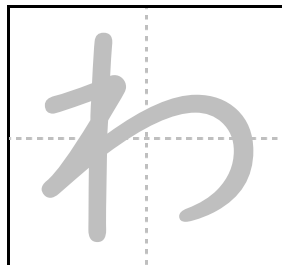
か
に

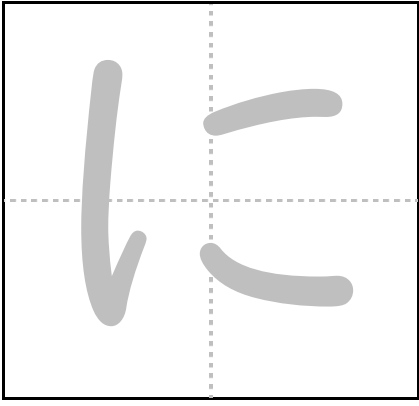


に
じ



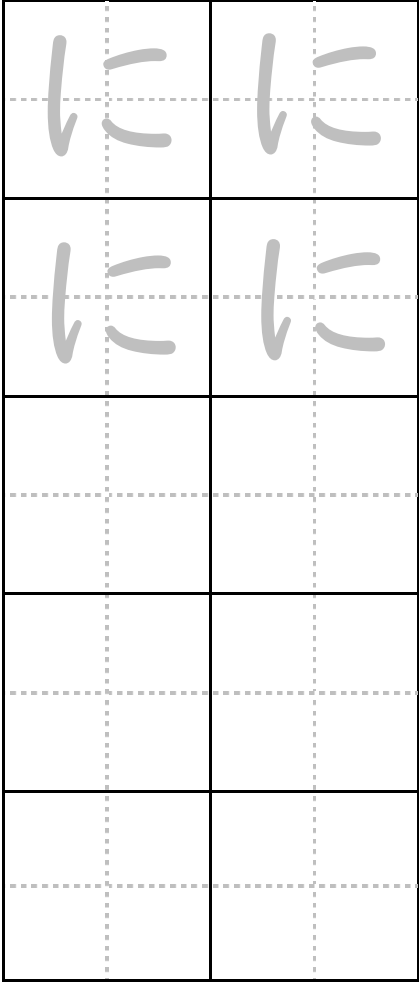
わ
に





れひ
んら
しが
ゆな
うの

に



なまえ

た
い
よ
う

い
よ
う

あ
た
ま

あ
ま

た
か

か

た
き

き

う
た

う

た	た	た

た

れひ
んら
しが
ゆな
うの

た

た	た
た	た

なまえ

の
り
ま
ま
き

り
ま
ま
き

き
の
ぼ
り

き
ぼ
り

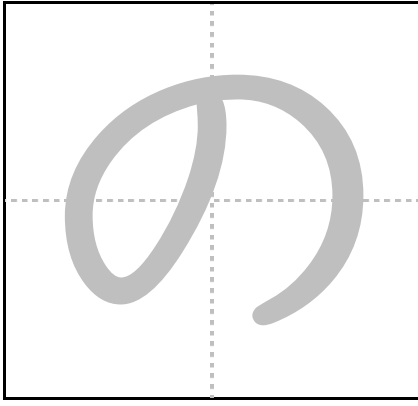
の
ど

ど

の
り

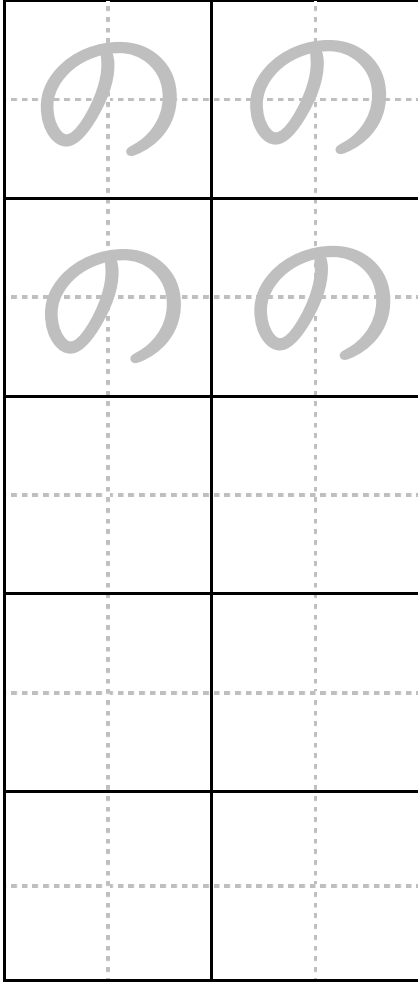
り

の	の	の



れひ
んら
しが
ゆな
うの

の



なまえ

に
わ
と
り

に

わ

り

と
ま
と

ま

そ
と

そ

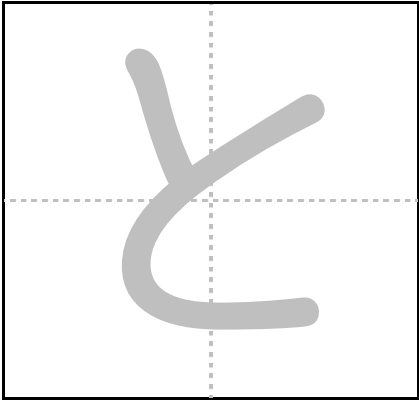
と
ら

ら

と
り

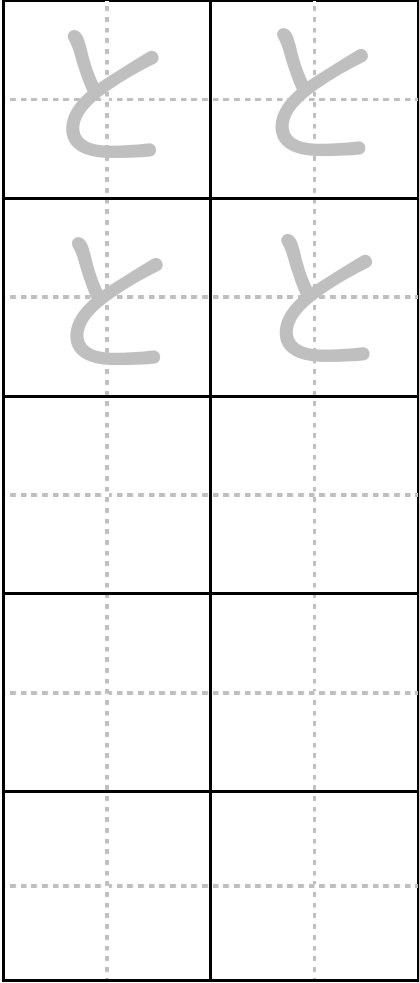
り

と	と	と



れひ
んら
しが
ゆな
うの

と



なまえ

は
な
を
み
る

て
れ
び

み
る
。

は
な
を
み
る

は
な

み
る
。

じ
を
か
く

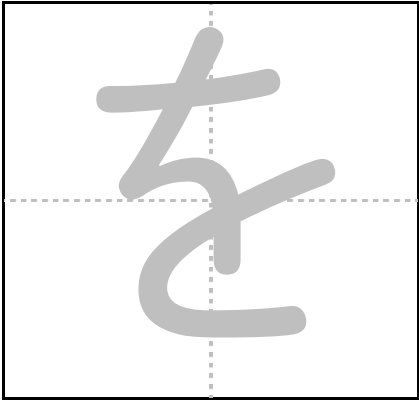
じ

か
く
。

か
み
を
き
る

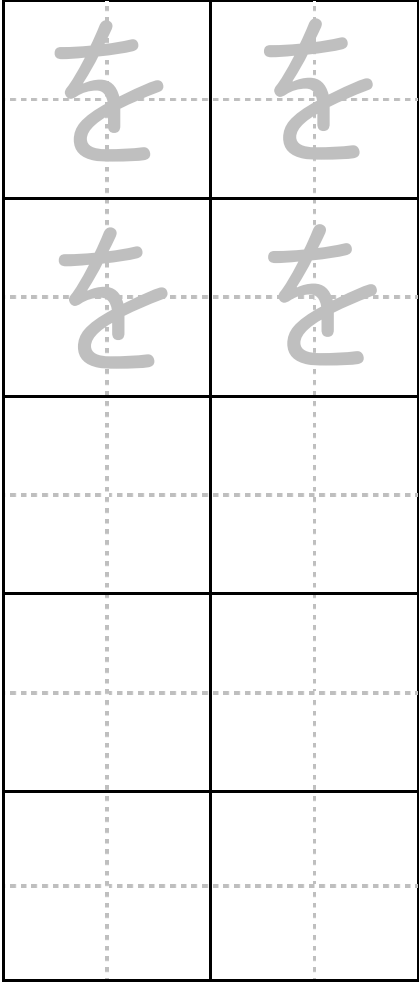
か
み

き
る
。



れひ
んら
しが
ゆな
うの

を



なまえ

あ

い

う

え

お

か

き

く

け

こ

さ

し

す

せ

そ

た

ち

つ

て

と

な

に

ぬ

ね

の

は

ひ

ふ

へ

ほ

ま

み

む

め

も

や

ゆ

よ

ら

り

る

れ

ろ

わ

を

ん

や

ゆ

よ

や

ゆ

よ

っ

っ

っ

＝

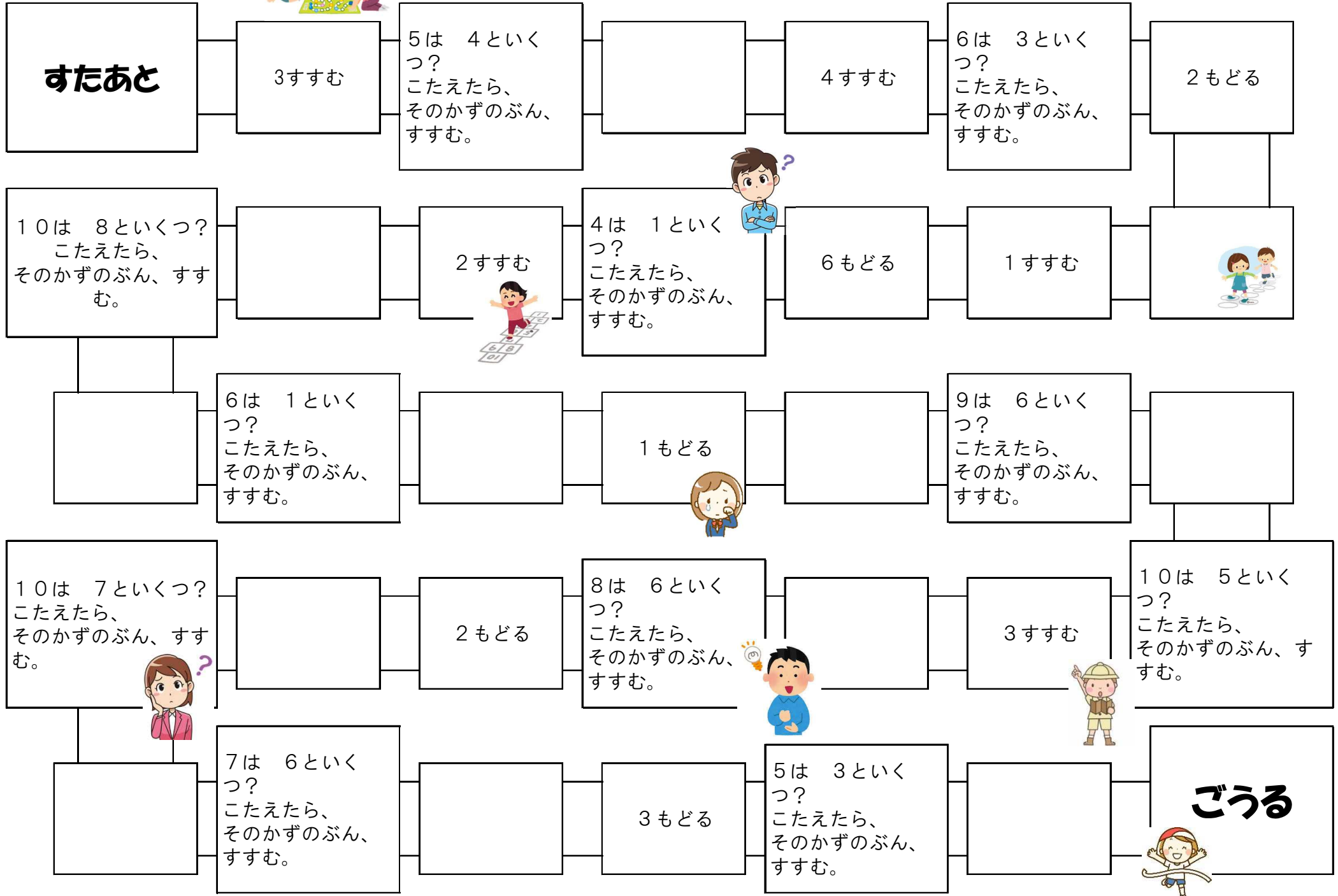
＝

＝

○

○

すごろく



せいかつか

「きれいにさいてね わたしのはな」

～あさがおを そだてよう～

☆いちねんせいでは、あさがおを そだてます。

たいせつにそだてていきましょう。がっこうが おやすみのあいだに、
したのせつめいをみながらやってみてください。

(1) たねの かんさつ

①「あさがお」のふうとうに あさがおのたねが はいっています。

こぼさないように 1 つぶ だします。

②あさがおのたねを おおきくしたらの ぷいんとに たねを

よくかんさつして いろえんぴつをつかって かきます。

③かんさつをした たねを、たねをまいたときの ぷいんとに

せろはんでえびを つかってはいます。

(2) たねまき(きょうかしよ p.32～)

①はちに つちを はんぶんくらい いれる。

「つちにまぜるひりょう」をいれ、てで よくまぜる。

②のこりのつちを いれる。ペっとじょうろをつかって、みずをかける。

③つちに ゆびで あなを あけて たねをまく。(だいいちかんせつまで)

※たねをまくいち

③ ④ ⑤
② ①

ふうとうの せつめいとは
ちがうので、ちゅういしてください。

④みずを たっぴり あげましょう。

⑤ **たねをまいたとき**のぷいんとに たねまきをして きづいたことを かきましょう。

(3)みずやり…まいにち いったい わすれずに あげましょう。

※あまり あげすぎると おなかいっぱいになってしまいます。

あげすぎにちゅういしましょう。あめのひには、あげません。

(4)ふたばがでてきたら(きょうかしょ p.35)

ふたばがでたときの ぷいんとをつかって かんさつします。

いろえんぴつをつかって いろをきれいにぬいましょう。

きがついたことには、**かたち**や **おおきさ** **さわったかんじ** などをかき
ましょう。

☆ペットじょうろについて☆

うえきばちに はいっていた みずいろの ペットじょうろを

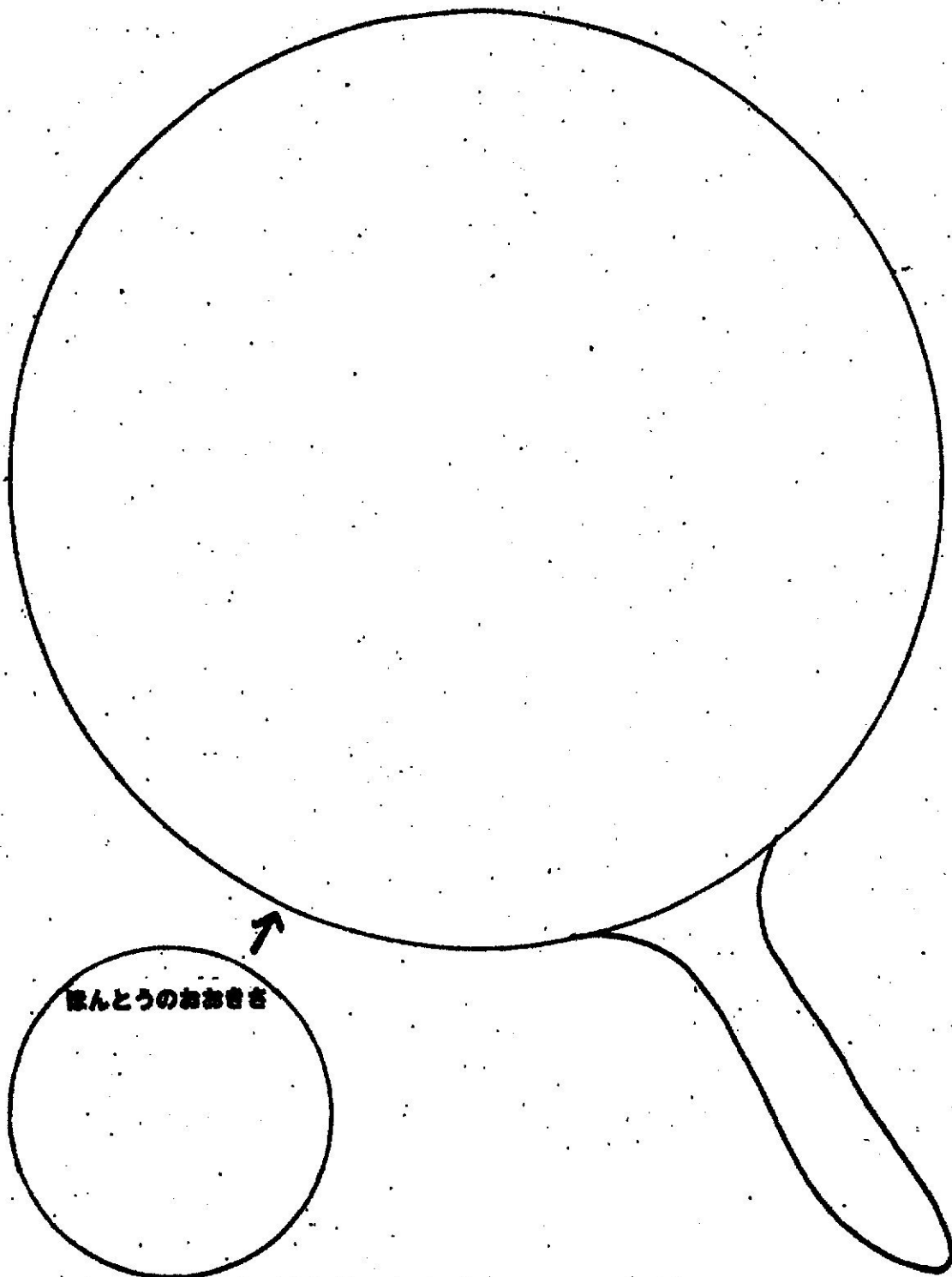
500みりいっとるていどの ペットぼとるの のみくちのところに
つけると じょうろに ないます。

じょうぶな つぶれにくい ペットぼとるをつかうのが、おすすめ
です。がっこうが はじまってからも つかいます。

ペットぼとるにも わすれずに なまえをかいてください。

あさがおのたねをおおきくしたら

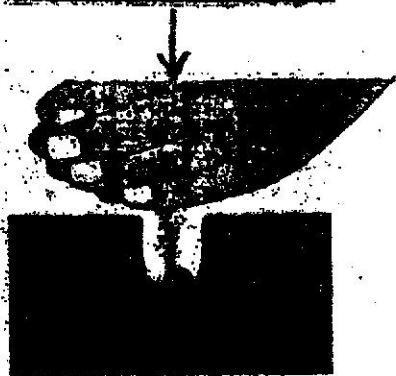
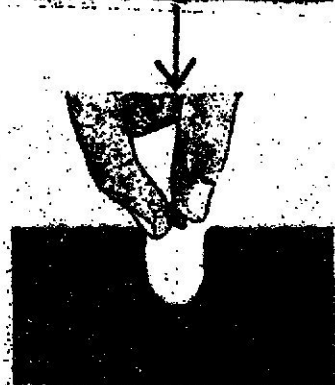
がつ にち なまえ



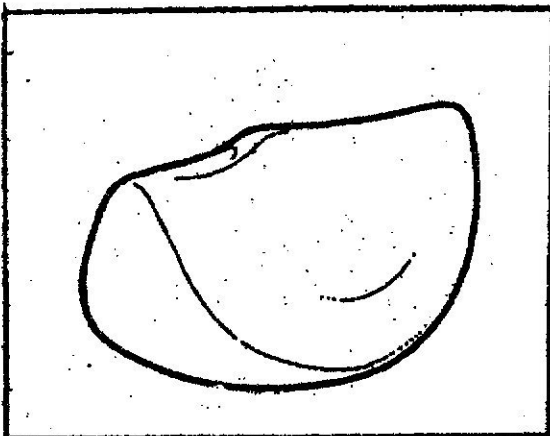
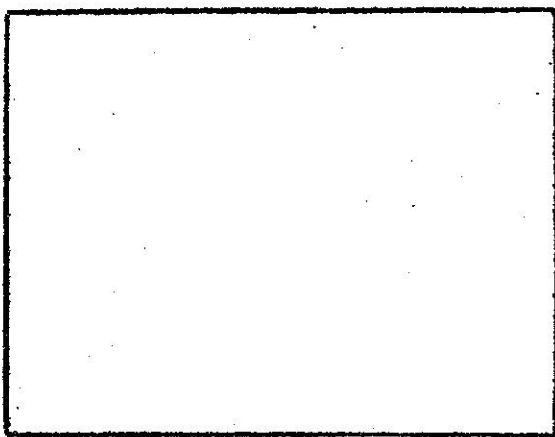
↑
たんとうのおおきき

()がつ()にち^{なま}え()

たねを まいた とき

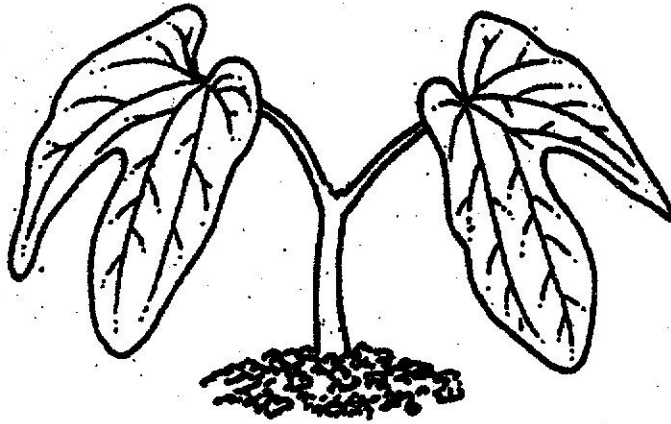


ほんとうの たねを したの
しかくにはりましょう。



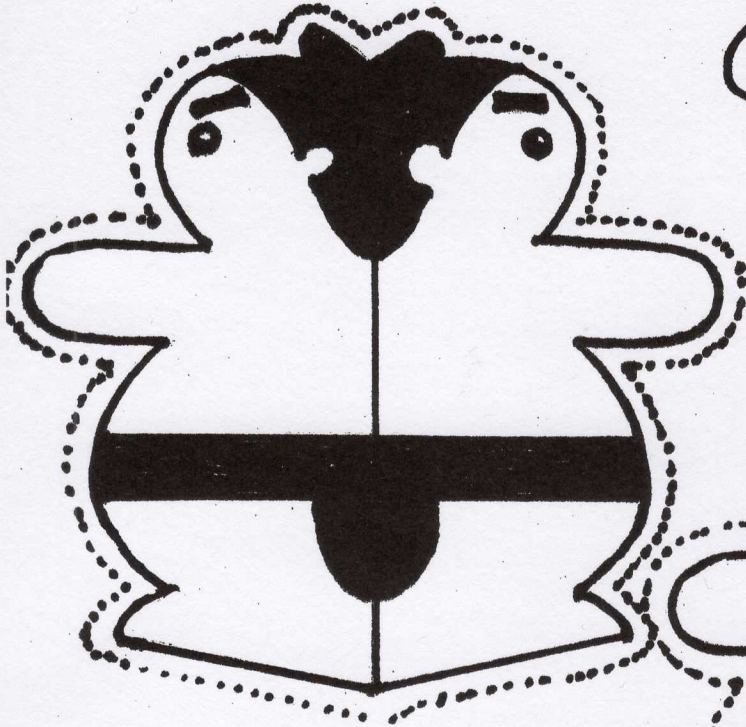
きが ついたこと

()が()にち^{なま}え()
いたは^がでたとき



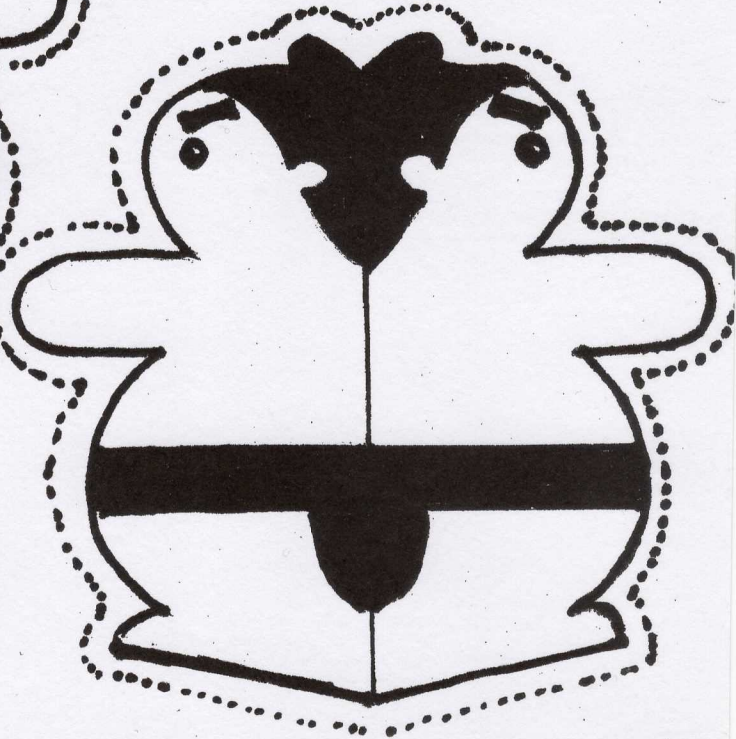
きが づいたこと

きって おって



① とんとんずもう

このせんをきる



② とはしてあそぼう

(—せん きる
.....せん おる

